



月刊 織本

GEKKAN ORIMOTO

3

2015年3月1日 Vol.247

発行 医療法人財団 織本病院

印刷 〒204-0002

東京都清瀬市旭が丘 1-261

TEL 042-491-2121

URL <http://www.orimoto.or.jp/>

発行人 高木 由利



蠟梅

あの戦争を伝えたい（1）

理事長・院長 高木 由利



寒い夜の住宅街を歩いていると、お庭の草花がほのかな香りを届けてくれます。思わず何の花かと探してしまいます。ステキな季節の到来です。

* * *

今年は大東亜戦争から70年が経ち、日本の歴史上最大の惨事である、あの戦争を忘れないように伝える人々の動きを感じます。

私は、“あの戦争を伝えたい”東京新聞社会部編が岩波書店から2006年5月に発刊した一冊を先日買い求めました。その本の“はじめに”はこのような言葉が綴られています。“国内政治では自主憲法制定を党是とする自民党が衆院選で圧勝し、結党50周年を機に新憲法草案を発表した。憲法九条を改正し、自衛隊を「軍」と位置付けることが最大の眼目。野党第一党の民主党内でも九条改正論は広がっており、軌を一にして防衛庁を「防衛省」に昇格させることが政治課題に浮上している。”嫌な風が吹いていると感じました。大東亜戦争では^{おびただ}夥しい数の日本国民が死んでいます。戦争をする人の言い分は、国を守るためとか発展させるためとか様々な理由を並べていますが、結果は国民を死に至らしめ国土を破壊するだけだと私は思っています。

この本は3人の戦争体験をされた方々の手記“東京大空襲”から始まります。この方々は奇跡的に命を取りとめていらっしゃるのですが、火の海と化した自分の町、真黒な焼死体の山、プスプスと音を立てて煙の立ち込める地面を忘れることが出来ないのです。東京大空襲では10万人以上の方々が亡くなられ、100万人以上が家を失ったと記されていました。

今年88歳になる私の母も東京の中野に住んでいましたが、空襲で家を焼かれ一晩中火の海の中を逃げ、自分のもんぺに火が付いた恐怖体験をしています。今、戦争体験者がどんどん減少し、この^{おぞ}ましい戦争を語ってくれる方々も少なくなる中、この本は私達日本国民に二度と戦争を起こしてはならないという強いメッセージを投げかけているように思いました。

日本の政治家は“金のなる木”の戦争に目がくらんでいるのか、世界を自分の手中に収



燃える米艦船と対空砲火の煙

めた愚かな夢を見たのか。しかし、戦争は国民を殺し、国を破壊する世にも恐ろしい惨劇であることを私達は認識し、戦争をしない日本を作るべきだと考えます。そのために私達国民がすべき行動は何か。選挙で戦争

反対の意志表明をする候補者に投票することから始まるのではないのでしょうか。皆様も最良の方法を考えて頂き、一緒に行動しましょう。

医療安全管理の研修

臨床工学技士 本間 穰史



2月3日に協和発酵キリン株式会社の切封悠希さんを講師としてお招きし、平成26年度後期の院内の医療安全研修を行いました。全職員対象で過去の事例を元に『なぜ病院が医療安全に対して取り組むのか』をテーマにご講演頂きました。

この過去の事例では、簡単な確認不足、業務マニュアルの不備、チェック管理の甘さが重なり、重大な事故に発展したという事例でした。医療事故発生の要因は様々ありますが、ほとんどの場合些細な原因が発端

になっていると思われます。

その些細な原因を取り除くには職員1人ひとりの意識が重要になると考えております。具体的には業務内で指差し呼称を取り入れ、自分の中で再度確認の手順を取るなど身近な部分から取り組むことができます。

また、事故が発生してしまった時、なぜその事故が発生したのか振り返ることも大切です。事故の発生原因を明らかにし、どこで何が起きたため事故に発展したのか特定することで、未来に向けて対策を立てることができます。

まずは職員1人ひとりの意識、そして次に職員全員で危機管理、安全管理に取り組むことで院内全体の安全に繋がっていくと思います。

織本病院では現状の安全管理方法に満足することなく常に良い方法を求め、全ての患者様に安心して受診して頂ける環境を作るように取り組んでいきます。



中学生の職場訪問

一般病棟 看護師 綿貫 明香



2月5日、清瀬市立第三中学校1年生の職場訪問を受けました。看護師に興味のある生徒さん3名より事前に質問を頂き回答しました。

質問は、「この仕事を選んだ理由」「国家試験に合格するのは難しいのか」「病院を清潔に保つために気をつけていること」など多岐にわたり、中には「夜の病院は怖くないのか」といった、あまり意識したこと

のないようなものまでありました。

生徒さん達は、話したことを書き漏れないように一生懸命メモに取っていました。また、こちらからの「看護師になぜ興味があるのか」という質問に対し、緊張した面持ちで答えてくれました。

思い返せば、私が看護師の仕事に興味を持ったのも中学生の時でした。友人に誘われ、夏休みのボランティア

桜女 織本病院混声合唱団 まつりコンサート

Program

浜辺の歌
この道
待ちぼうけ
花
さくら
イギリス民謡 他



2015.3.28(土)

14:30 開場

15:00 開演

織本病院 2F ロビー

入場無料

第164回 腎疾患ゼミナール

腎不全の理解を深めましょう ②

腎臓内科：高木 由利

薬局からのワンポイントアドバイス

『お薬の飲み方について』

薬剤師：松尾 茂子



2015年3月19日(木)

午後1:00～2:00

オリモトホール (織本病院 4F)

参加費無料



糖尿病教室のご案内

テーマ『糖尿病と食事療法』

講師：管理栄養士 山崎 紗也加

2015年3月14日(土)

午後1:00～1:30

第1会議室 (織本病院 4F)

参加費無料

予約不要 (直接会場へお越しください)

